



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

2012～2013年度

会報

全員積極参加でロータリーを楽しもう！



2012.11.21. 第1037回例会 No.23-19 2012.11.28 発行

司会 SAA・親睦委員会 海野 榮一

出席率 24/31 = 77.42%
第1035回例会(11/7)訂正出席率 80.65%

点鐘 会長 澄川 昇

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 小坂 一郎

ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

澄川 昇 細谷さん大使としての1年間ご苦労様でした。

荒瀧 義機 細谷愛奈さん卓話楽しみです。宜しくお祈いします。

お客様紹介 会長 澄川 昇
2011-12 年度青少年交換派遣生 細谷 愛菜 さん
" お母様 細谷 理佳 様

足立潤三郎 細谷愛奈さんお疲れ様でした。色々なことを学んでこられたと思います。それにしても成長期の1年と、歳をとってからの1年 こんなにも違うものか... 歳は取りたくないね。

会務報告 会長 澄川 昇
「東京飛火野ロータリー・クラブの水野 功 会員」が国際ロータリー第2750地区2015-16年度ガバナーに就任するガバナー・ノミニとして確定しました。多摩市社会福祉協議会より福祉活動に貢献されている方の推薦依頼がきております。米山功労クラブの表彰状が来ております。100万円に達した毎に表彰されますが、わがクラブは17回目です。多摩川花火大会についての検討会に参加します。

大松 誠二 細谷さん お帰りなさい。いい経験をしましたか？

萩生田政由 青少年交換派遣生 細谷愛奈さん卓話楽しみです！宜しくお祈い致します。

幹事報告 幹事 荒瀧 義機
<配布物> 「2020年オリンピック・パラリンピックを日本で」のパンフレット・ピンバッジ

伊澤ケイ子 細谷愛奈さんようこそ。

小泉 博 細谷さんようこそ。

宮村 宏 テニス雑誌スマッシュに障がい者テニス出ました。

<回覧> ハイライトよねやま 152、千葉ガバナー補佐よりのIMのお礼状

大石 哲司 写真の寄付有難うございました。また皆さん写真撮ります。

齋藤 誠壽 細谷愛奈様 ご報告宜しくお祈いします。

* 東京八王子RCの後任幹事、東京広尾RCの事務局移転のお知らせ。

津守 弘範 細谷さん長いことごろうさまでした。

* ポリオ撲滅Tシャツを申し込んだ方はお知らせ願います。

本日の合計 ¥ 16,000 (累計 ¥ 393,049)

【委員会報告】

その他委員会

カンボジア アンコール小児病院支援PJ

委員長 関岡 俊二

出席報告 出席奨励委員長会 吉沢 洋景

皆様からの寄付により、昨年はカンボジア・アンコール小児病院に遊具を送ることが出来ました。子供たちも大変喜んでおります。赤尾知美さんが12/5の例会に、卓話に来ていただけることになりました。是非お話を聴いてください。

会員総数	34名
出席義務者数	24名
出席義務免除者	10名
出席者数 出席義務者	17名
出席義務免除者(事前MU含む)	7名
計	24名

障がい者テニススクール

実施委員長 宮村 宏

テニス雑誌「スマッシュ」1月号に障害者テニススクールの記事が載っています。読んでみて下さい。車椅子テニスの西村選手は現在日本でランキング5位にいます。国枝選手に追いつくようにがんばっています。次のパラリンピックには出場できると思います。応援しましょう。

ゴルフ同好会スクラッチ会

小泉博 部長

来週11月28日(水)に東京国際GCで開催します。健康に留意されて張り切って参加してください。

卓話者紹介

2011~12年度会長 小泉 博

昨年8月に暑い成田空港でドイツに出発した細谷さんを見送りました。

帰国されて一回りもふた回りも大きくなったことでしょう。日本とドイツとの架け橋になるべく親善大使としてがんばってきました細谷さんの卓話を聞きたいと思います。

卓話 「小さな親善大使としての一年間」

細谷 愛菜さん



スポンサークラブとして東京多摩グリーンRCから2011-2012の1年間、ドイツのReinland Pfalz(ラインラント)に派遣学生として行ってきました。ラインラントはド

ナウ川流域の町で、自然豊かな、古い城跡がたくさんある所でした。お世話になったお家にもアルパカや羊がいて大変のどかで、ハイジ!になった気分でした。むこうの家族は男ばかりでしたが、3つの家族にお世話になってドイツの伝統的・一般的な家族がどのようなものか良くわかりました。普通の学校に入学したのですがドイツ語の習得には良かったと思います。留学生が4人いましたが、留学生でかたまって行動しがちで、私は意識的にドイツ人の友達をつくりました。その友達は親切で見返りを求めない、その友情にどう答えていいのか悩みましたが、愛奈が来てくれて日本のことがよく分かったと言ってくれました。また日本人として存在感を示すことで、生の日本人を理解してもらったと思います。ドイツの人々は自分の国の歴史に向き合っていて、どうしてそうなったか、自分だったらどうするかを学んでいます。日本も是非そうであってほしいと思います。

ドイツには50カ国以上の国から留学生が来ていました。その人々と交流して固定観念に囚われない、そして利害関係を超えた関係が出来、マスコミや噂に左右されない事実を見ることができました。友達の国にミサイルは打ち込みません。“生のドイツ人”を知っているからこそ、ドイツ人全部が何々だ、という意見に反論できると思います。中国、韓国との問題もそうです。悪い人もいるが全てではありません、日本人がそうであるように。

東北大震災と原発事故については、ドイツでは日本人に対して責めるより同情して被害者だと言ってくれましたが、私はやはり世界に対しては日本は加害者だと思っています。そのように考えることが大事だと思います。

私のバースデイパーティには、ホストファミリー・友達・留学生みんなを呼んでくれました。本当にサプライズパーティになりました。その日は東北大震災から1年目の3月11日でした、みんなでゆっくり考える時間を持ってました、そして忘れないでいてくれたのです。

言語の習得については、日常の生活で積極的に交流しました。またミュージカルを練習することで向上しました。

日本での勉強より友達に教わったことが大きかったです。これからの将来のことですが、ドイツ語を直接役立たせることより、役者になりたいのです。つまりメッセンジャーになりたい、この留学の経験を役者になって皆さんに伝えたい。お世話になった、家族・友達・ロータリークラブの皆さんに対しての感謝の気持ちをこれからの将来に生かして生きたいと思っています。本当にありがとうございました。



<ドイツホストクラブとバナーを交換して来て頂きました>

細谷さんのお母様ご挨拶

3番目の娘の愛奈には、公文の先生が言いました“楽しみです”本当に楽しみです! 数学は苦手でしたが英語は得意でスピーチコンテストで優勝しました。合唱部では習ったことの無いピアノに挑戦しました、負けず嫌いなのです。子供に教わっています。子供に手を引かれてこれからも一緒に歩いていくと思います。育てることは終わりです、育てられています。ありがとうございました、皆様にはこれからもどうぞよろしく願います。



お礼と点鐘

会長 澄川 昇

(今週の担当: 大松 誠二)

<私たちの半世紀後生まれた若い人、本当の意味の国際人が育っていることに驚き、そして嬉しかった、“ある国を考えるのにその国の人間を見ることが大事だ、悪い人ばかりではない”友達の国にはミサイルは打ち込めない”等等、改めて教わりました。愛奈さん、ありがとう! アクトレスになった貴女にぜひ会いたいものです。ロータリークラブはいいこともしていますね>